



会社案内 2023-2024

# COMPANY PROFILE



# 光の先へ、 確かな一歩を。

光のある方向へ進み続ける。  
先に広がる世界を見つめ、  
そこに立つニコンの  
「ありたい姿」を思い描く。  
社会から求められる価値とは  
何かを追求しながら、  
いま直面する課題と向き合う。  
そうして未来をつかんできた  
100年以上の歴史があるから。  
2025年、そして2030年。  
今日も明日へ進み続ける。  
その一歩が、  
大きな力に変わると信じて。



# 「信頼と創造」を基に ありたい姿へ

1917年の創立以来、ニコンは光の可能性を追い求め、お客様の期待に応えながら新たな価値を提供し続けてきました。この歴史こそがニコンブランドの源泉であり、企業理念に掲げる「信頼と創造」の原点です。次の時代や社会の要請に応えるためには、これを基にブランドを磨き上げ、さらに価値を高めていく必要があります。その実現に向けて、中期経営計画では「お客様の欲しいモノやコトをお客様にとって最適な方法で実現」することを「2025年のありたい姿」に掲げ、完成品・サービス・コンポーネント一体でのソリューション提供強化を全社方針に定めています。現在は、収益基盤を築いてきた「映像・精機」から成る主要事業のさらなる安定化と、新たな価値を生む「ヘルスケア・コンポーネント・デジタルマニュファクチャリング」の戦略事業による収益拡大を進めています。これらの取り組みを通じて「人と機械が共創する社会の中心企業」を目指し、事業の成長と企業価値の向上を図っていきます。今後とも、ニコンにご期待ください。



代表取締役 兼 社長執行役員

**馬立 稔和**

## 企業理念

### 信頼と創造

「信頼と創造」という企業理念は、シンプルな言葉ですが、実現することは決して容易ではありません。私たちは、これまで大切にしてきたこの言葉を、変わることのないテーマとして、これからも掲げていきます。

## 経営ビジョン

### Unlock the future with the power of light

光の可能性に挑み、進化し続けることが、  
私たちニコンの個性です

世界のいたるところにニコンの光が溢れ、  
人々に寄り添っている

そんな未来を私たちは思い描いています

ニコンは光で未来を変えます



# 2022-2025年度 中期経営計画

ニコンは「2030年のありたい姿」を掲げ、その実現に向かう第1フェーズとして2022-2025年度を対象とする中期経営計画を策定しました。この計画に沿った取り組みにより、企業価値の持続的な向上を目指します。

## 2030年のありたい姿

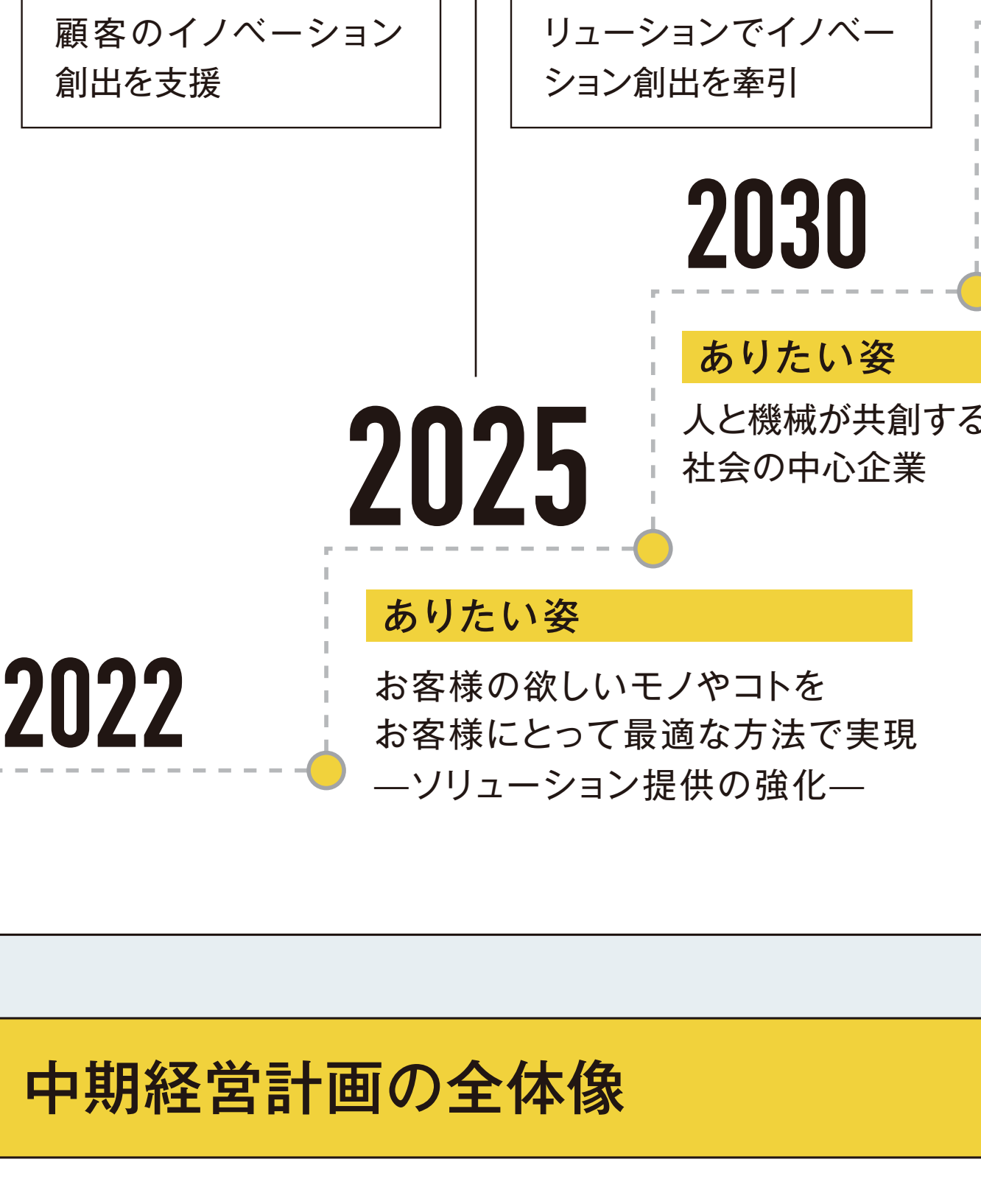
### 人と機械が共創する 社会の中心企業

ニコンは顧客の体験価値やイノベーション創出に寄り添うソリューションを提供し、人と機械がよりシームレスに共創していく世界で人間の可能性を拡げ、豊かでサステナブルな社会の実現に貢献していきます。

#### [インダストリー / クオリティオブライフ]

人々の価値観から気候変動などの社会の枠組み、テクノロジーまで、2030年の社会には大きな変化(メガシフト)が起きていると予想されます。そこで生まれてくる多様な社会ニーズを見極め、時代を先取りしながら、ニコンは2つの価値提供領域で社会に貢献していきます。

## ありたい姿 実現に向けたステップ



## 中期経営計画の全体像

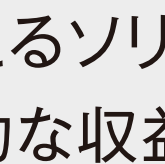
### [2025年のありたい姿]

お客様の欲しいモノやコトを お客様にとって最適な方法で実現

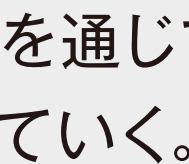
#### 全社方針

ソリューション提供の強化により、事業安定化と収益拡大を実現、継続的に社会的・経済的価値を創出

#### 主要事業



映像

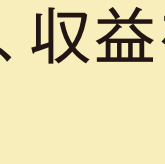


精機

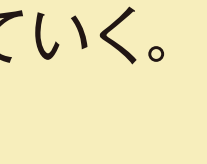
#### 顧客接点と提供価値を拡大し 安定収益を確保

収益基盤を築いてきた「映像」「精機」の2事業を「主要事業」と位置づけ、顧客ニーズに応えるソリューションの提供を通じて、より安定的な収益の確保につなげていく。

#### 戦略事業



ヘルスケア



コンポーネント



デジタルマニュファクチャリング

#### 有望市場・差異化領域で顧客と新たな価値を創造

「ヘルスケア」「コンポーネント」「デジタルマニュファクチャリング」の3事業を「戦略事業」と定め、顧客とともに新たな価値を創造し、収益を拡大していく。

## 2025年度 数値目標

売上収益に占める戦略事業の比率を35%に引き上げ、売上収益7,000億円へ。また主要事業の安定化と戦略事業の収益拡大により、全社営業利益率10%の700億円以上へ。

#### 売上収益

7,000億円

#### 営業利益率

10%以上

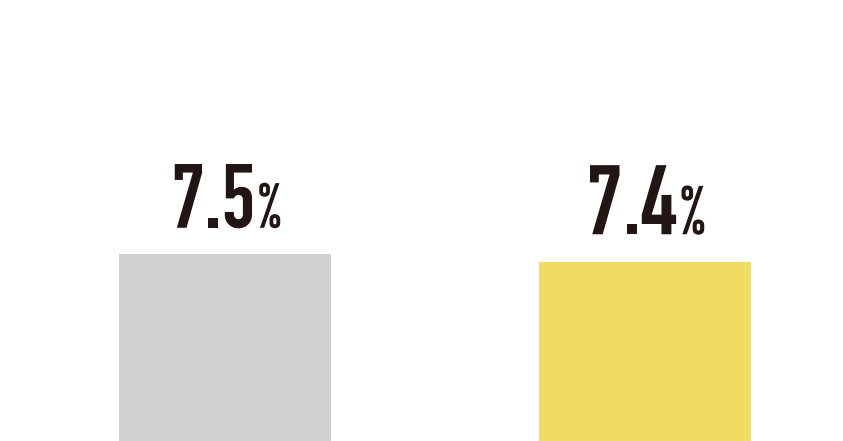
#### ROE

8%以上

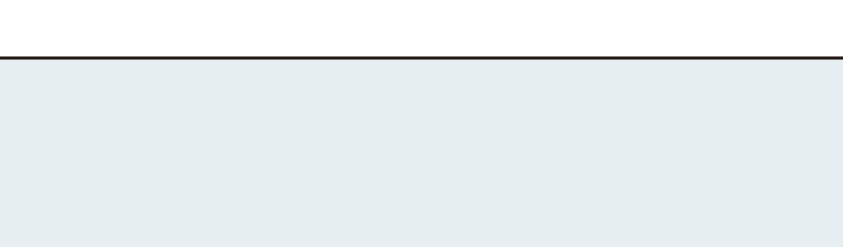
#### 計画初年度の業績

計画初年度となる2022年度の売上収益・営業利益は計画を上回って推移。

#### 売上収益



#### 営業利益



#### ROE



# ニコンのサステナビリティ

ニコングループでは、企業理念である「信頼と創造」を事業活動の中で具現化することで、持続可能な社会への貢献と自社の持続的成長の双方を目指します。具体的には、事業、環境、社会・労働、ガバナンスの4分野、12のマテリアリティ(重点課題)に取り組むことで、社会課題の解決やSDGs達成に貢献する価値を「創造」するとともに、自社事業が社会に与える影響を評価・改善し続け、社会の期待に「信頼」で応えていきます。

## サステナブルな社会

健全な環境

豊かな社会

心と体の健康

## ニコンの貢献領域

安全・労働環境  
(省人化/自動化/カスタム化)

脱炭素

資源循環

健康  
(医療の高精度化/個別化医療)

心の豊かさ  
(教育×デジタル)

12のマテリアリティ  
(重点課題)

- ①コア技術による社会価値創造
- ②信頼に応える品質の維持・向上



- ③脱炭素化の推進
- ④資源循環の推進
- ⑤汚染防止と生態系への配慮



- ⑥レジリエントなサプライチェーンの構築
- ⑦人権の尊重
- ⑧ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン
- ⑨従業員の健康と安全



- ⑩コンプライアンスの徹底
- ⑪コーポレート・ガバナンスの強化
- ⑫リスクマネジメントの強化



## 社会・環境に配慮した「事業」により社会的価値を生み出す

[2050年度カーボンニュートラルに向けた2025年度目標]

■事業所からの温室効果ガス46.5%削減(2013年度比)

[現時点におけるSDGs活動の進捗状況](2023年8月時点)

■2022年度、事業所からの温室効果ガス33.8%削減実現(2013年度比)

■主力生産拠点であるタイ・栃木で、2023年度から100%再生可能エネルギーへ移行予定

■ニコングローバルDEIポリシー制定、多様性を活かす経営に向けグローバル全拠点で施策展開

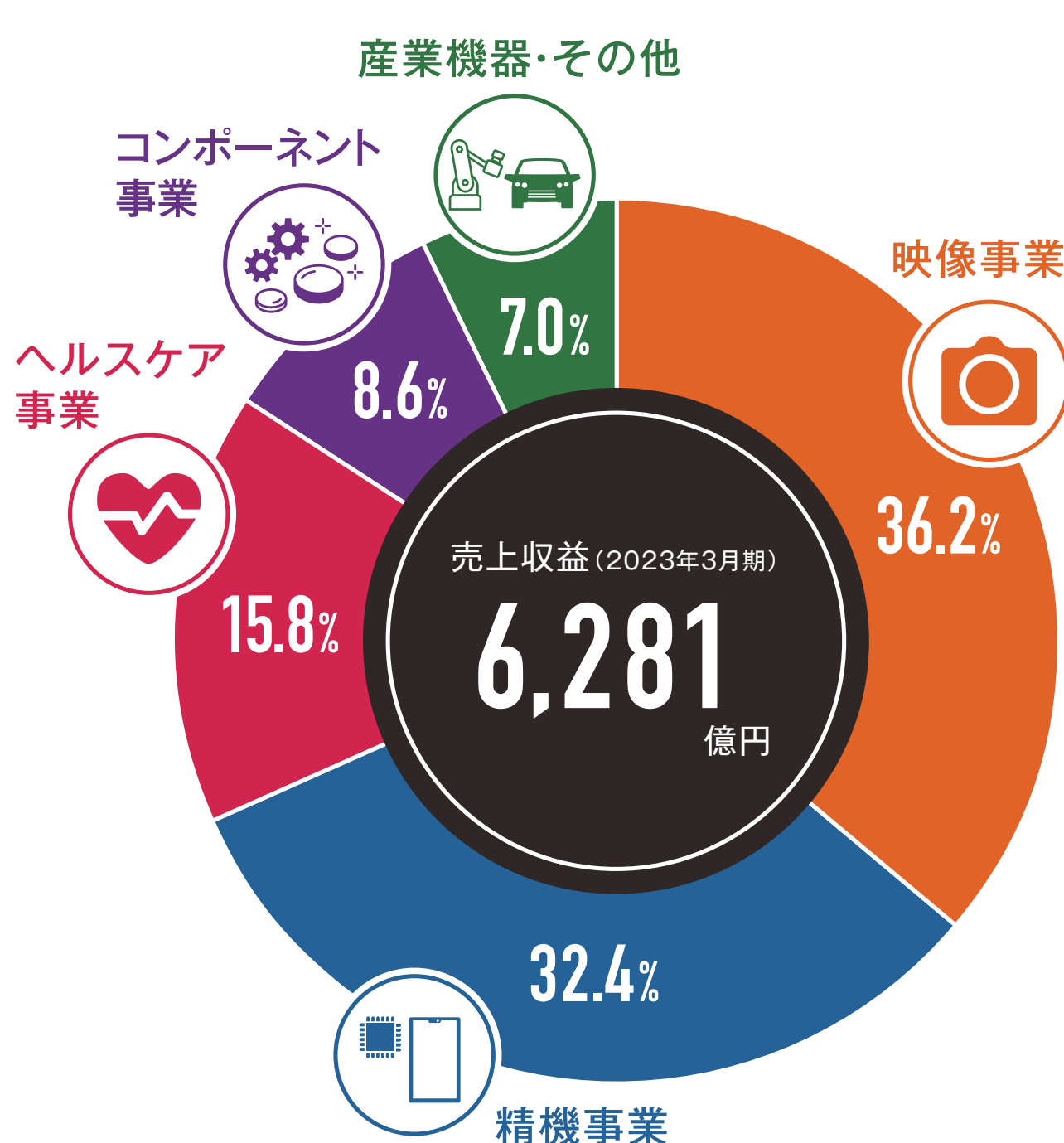
■2022年度新卒女性採用比率32.3%(目標25%)、2025年度の女性管理職比率8%に向け注力



# 会社情報

## 事業別売上収益構成比

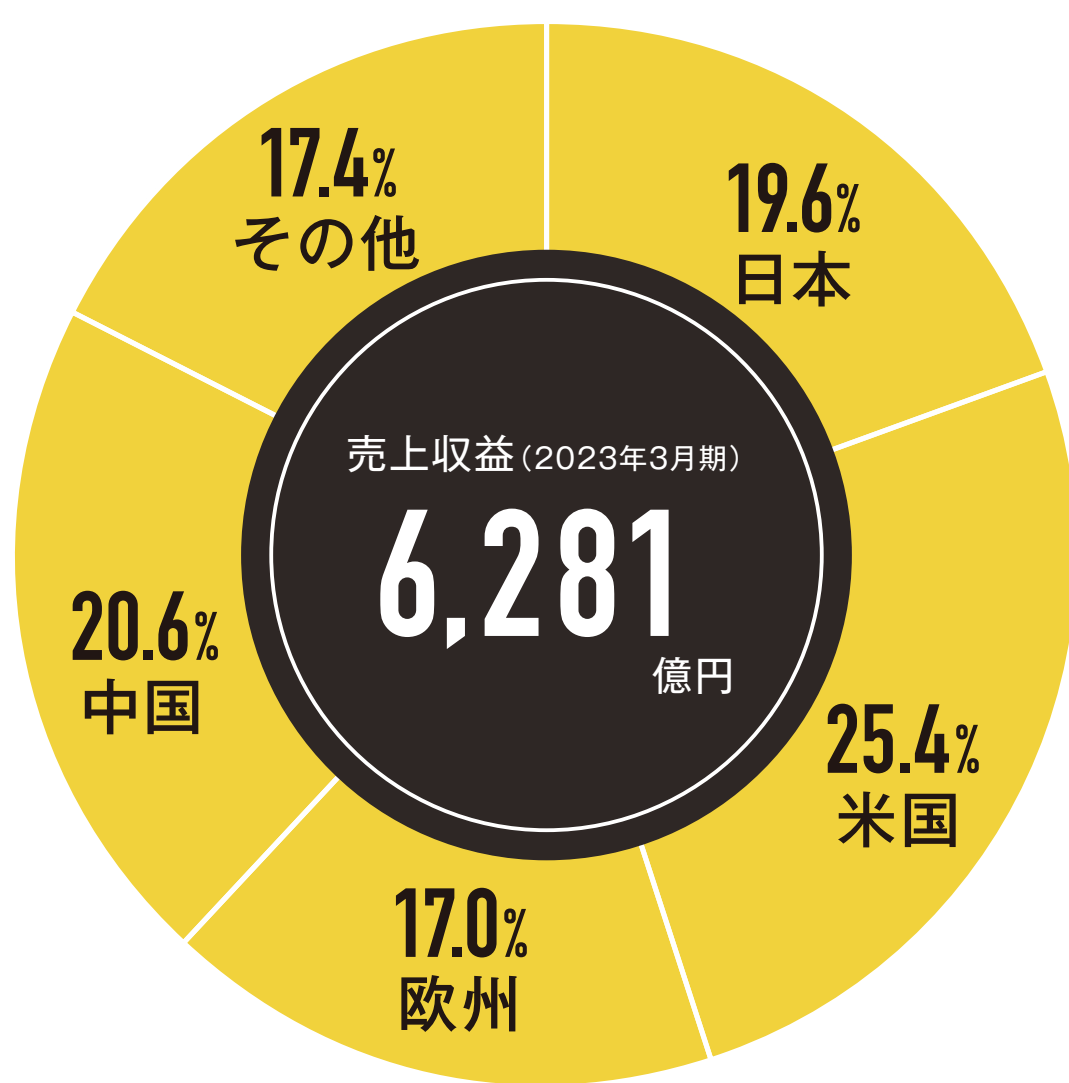
(2023年3月期)



※2023年4月、事業セグメントを変更しました。2023年3月時点での事業セグメントで定義しています。

## 地域別売上収益構成比

(2023年3月期)



日本、アメリカ、ヨーロッパ、アジアなど世界に約100の拠点を配し、グローバルに展開。



## 会社概要

社名	株式会社ニコン
(英文社名)	NIKON CORPORATION
本社	108-6290 東京都港区港南2-15-3 品川インターシティC棟 Tel(03)6433-3600
代表者	代表取締役兼社長執行役員 馬立 稔和
設立	1917年(大正6年)7月25日
事業内容	光学機械器具の製造、ならびに販売
資本金	655億円(2023年3月末現在)
売上収益	連結6,281億円(2023年3月末現在)
従業員数	連結18,790名(2023年3月末現在)
製作所	大井製作所、横浜製作所、相模原製作所、 熊谷製作所、水戸製作所、横須賀製作所



# カメラをはじめ、 FPD/半導体露光装置、 顕微鏡、光学コンポーネント、 金属3Dプリンター、 測定・検査システムなど、 多彩な製品やソリューションを 提供しています。

ニコンは、100年以上の歴史で培った先進の光利用技術と精密技術を基に、多彩な製品やサービス、ソリューションをグローバルに提供しています。また、多様化・高度化するニーズに確かな技術力で応えるために、ニコングループ全体で柔軟なものづくり体制を築いています。ニコンはこれからも、映像文化の発展や超スマート社会の実現、QOLの向上、多種多様なものづくりへのサポートなど、豊かな暮らしと社会に貢献する新たな価値を創造し続けます。

## 映像事業

より多彩で豊かな  
映像文化を創造する。



### Z 9

[ミラーレスカメラ]

静止画、動画ともにニコン史上最高機能・性能を実現したミラーレスカメラのフラッグシップモデル。



### D6

[デジタル一眼レフカメラ]

プロフェッショナルのニーズに応えるAF性能と高速連続撮影を実現した一眼レフカメラのフラッグシップモデル。



### Z 8

[ミラーレスカメラ]

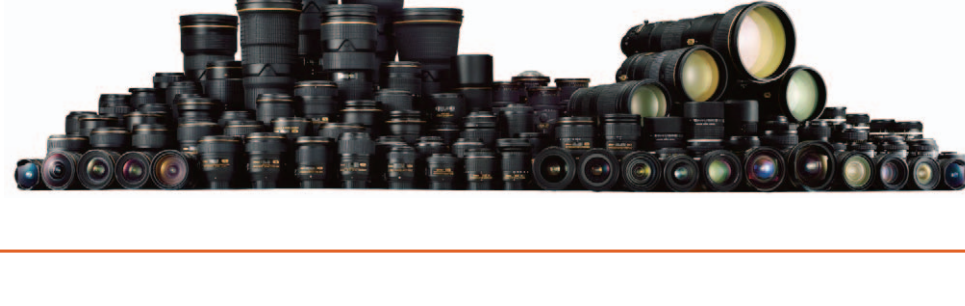
フラッグシップモデル「Z 9」の高性能を小型軽量ボディに凝縮。優れた機動力で軽快なカメラワークを実現。



## NIKKORレンズ

[カメラ用交換レンズ]

新次元の光学性能を誇るNIKKOR Z レンズと、NIKKOR F レンズのラインナップ。



## NX Field

[法人向けリモート撮影システム]

複数台のカメラを連動させ、遠隔での撮影や画像送信をサポート。



## COOLSHOT PROII STABILIZED

[ゴルフ用レーザー距離計]

手ブレ補正機能、見やすい赤色の内部表示。測りやすさがさらに向上。



## WX 7×50 IF

[双眼鏡]

世界最高峰の光学技術とものづくりへの情熱が結集した超広視界モデル。



## MONARCHフィールドスコープ 82ED-S

[フィールドスコープ]

磨きぬいた光学系により、シャープでクリアな視界を実現。



## 精機事業

超スマート社会の  
実現に貢献する。

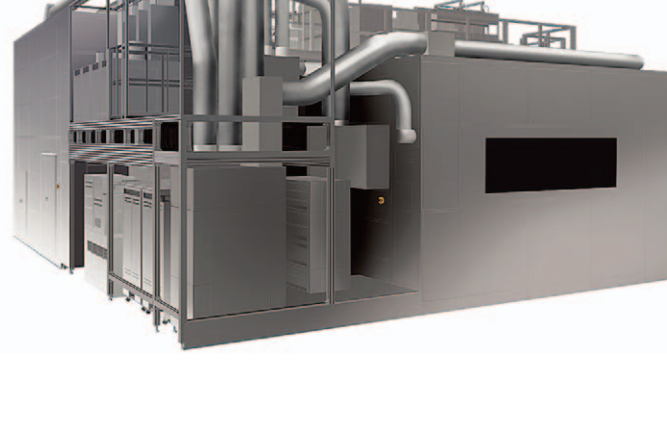


### FPD装置事業

#### FX-88S

[FPD露光装置]

第8世代プレートサイズ対応。スマートデバイスやハイエンドモニター、大型テレビなどの、高付加価値なプレミアムディスプレイ向けパネルに幅広く対応。



### 半導体装置事業

#### NSR-S635E

[半導体露光装置]

最先端プロセス量産用。高機能アライメントステーション「inline Alignment Station (iAS)」を搭載。業界最高水準の重ね合わせ精度と生産性を実現。



#### Litho Booster

[アライメントステーション]

露光前の全ウェハのグリッド歪みの絶対値を高速・高精度に計測。補正値を露光装置にフィードフォワードすることで高精度な重ね合わせ補正が可能となり、半導体製造の歩留まり向上や設備投資効率の向上に寄与。



#### AMI-5700

[自動マクロ検査装置]

半導体ウェハを高速かつ高感度で一括検査。世界の量産工場での欠陥の早期発見に貢献。





## ヘルスケア事業

世界中の人々の  
クオリティオブライフ  
向上のために。



### AX with NSPARC

[超解像共焦点レーザー顕微鏡システム]

標本の広範囲取得から超解像に  
よる微細構造の取得・解析までが  
可能。創薬開発をはじめ脳科学や  
免疫学などの研究分野に貢献。



※研究用倒立顕微鏡  
「ECLIPSE Ti2-E」に装着

### ECLIPSE Ti2

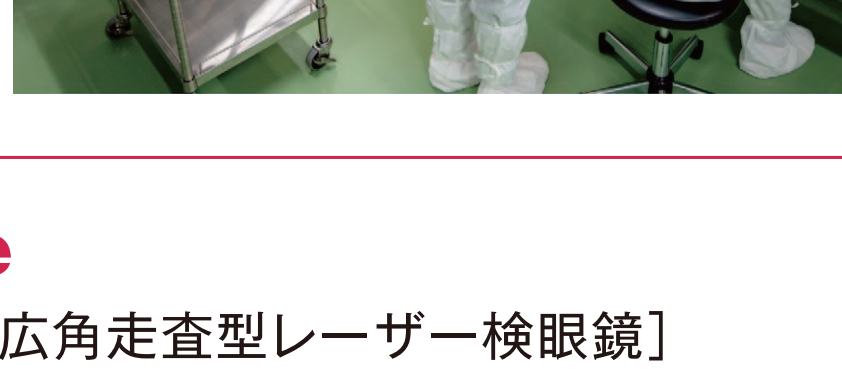
[研究用倒立顕微鏡]

最先端の生命科学研究を  
強力サポート。



### 細胞受託開発・生産サービス

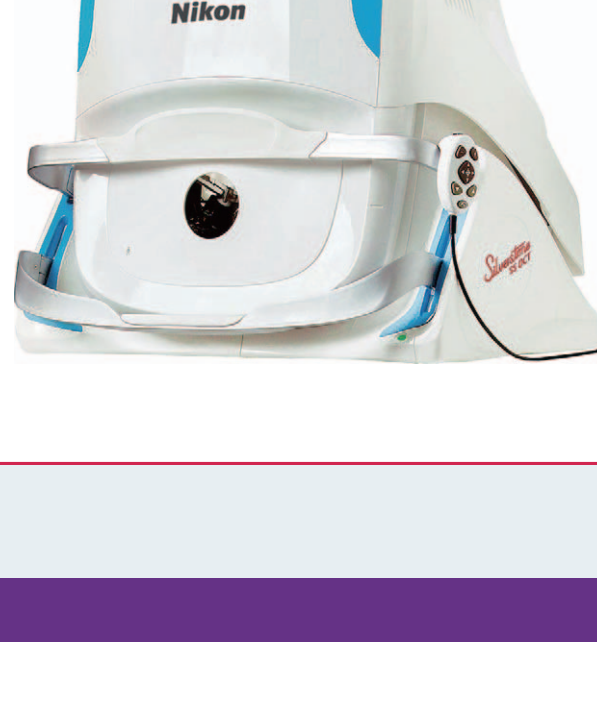
再生医療用細胞  
および遺伝子治  
療用細胞のプロ  
セス開発と生産  
サービスを提供。



### Silverstone

[SS-OCT付き 超広角走査型レーザー検眼鏡]

眼底の約80%の領域を  
カバーする超広角画像  
と、超広角画像内の任意  
の位置での網膜断面画像  
を1台で撮影可能。



## コンポーネント事業

ロボット、宇宙など  
多様な領域の発展に。



### デジタルソリューションズ事業

#### 光学コンポーネント

光学コンポーネントの  
設計コンサルティング  
から試作、量産までを  
提供。



#### C3 eMotion

[インテリジェントアクチュエータユニット]

ロボット技術の発展と  
進化に大きく貢献する、  
協働ロボット用の関節  
ユニット。



#### LuFact

[超小型マシンビジョンカメラ]

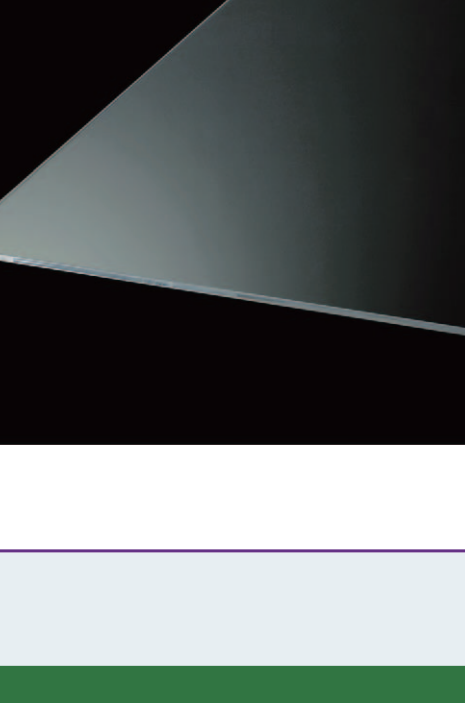
デジタルカメラで長年  
積み重ねてきた独自の  
画像処理技術から生ま  
れたマシンビジョンカメラ。



### カスタムプロダクツ事業

#### 「あかつき」搭載の光学系

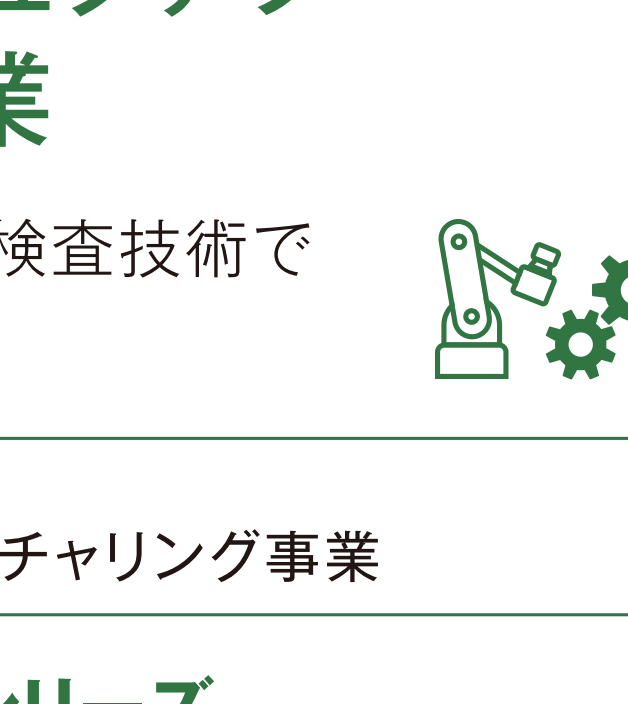
雷・大気光カメラ(LAC)、  
1μmカメラ(IR1)、紫外  
イメージャ(UVI)の光学系  
と、2μmカメラ(IR2)のレ  
ンズ的设计・製造を担当。



### ガラス事業

#### FPDフォトマスク基板

精密研磨・成膜・計測技術  
を駆使し、高品質、高付加  
価値なFPDフォトマスク  
基板を提供。



## デジタルマニュファクチャリング事業

材料加工技術と計測・検査技術で  
ものづくりを革新。

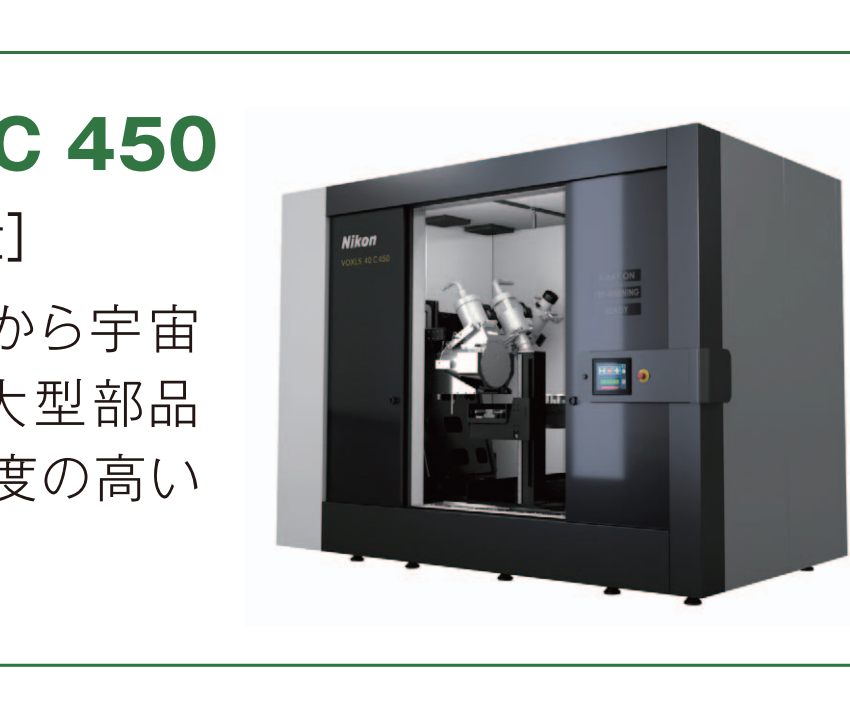


### アドバンストマニュファクチャリング事業

#### 「Lasermeister」シリーズ

[金属3Dプリンター、レーザー除去加工機]

金属積層造形から、マーキング、接合、さまざまな材料の  
高精度除去加工まで、材料加工の幅広いニーズに応え  
る豊富なラインナップを提供。



### 産業機器事業

#### VOXLS 40 C 450

[X線/CT検査装置]

小型の電子部品から宇宙  
航空部品などの大型部品  
まで、非破壊で精度の高い  
検査・測定を実現。



#### APDIS

[レーザーレーダ]

最大50m離れた対象物を  
非接触で3D計測。



#### 「NEXIV VMZ-S」シリーズ

[画像測定システム]

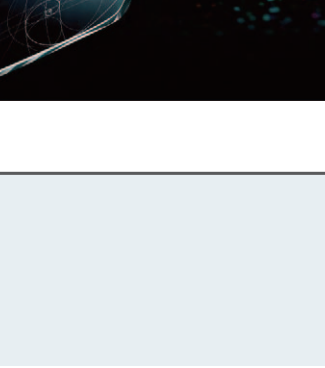
多彩な部品の寸法や  
形状をより高速・高精  
度に自動測定。



#### 「Nivo-Z plus」シリーズ

[トータルステーション]

測定対象物までの  
距離・角度を高精度に  
計測する測量機。



### その他事業

### メガネレンズ事業

#### センチュリーAI 2.0

希望の見え方をシミュレ  
ーションして設計する新発想  
の老眼対策レンズ。スム  
ーズにピントが合う快適な見  
え心地を実現。

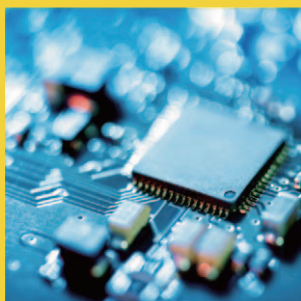




# 生活や産業のさまざまな場面に、ニコンの技術が関わっています。

幅広い業界に、多彩な製品とサービスを提供し続けるニコン。その取り組みは5つの事業で展開され、人々の暮らしを支えるさまざまな産業に、新たな技術と発想をもたらしています。

半導体・  
エレクトロニクス



カメラ・双眼鏡・  
メガネレンズ  
など



バイオ・  
メディカル



資源・エネルギー・  
素材



- 📷 映像事業
- 🔧 精機事業
- 🩺 ヘルスケア事業
- 🔗 コンポーネント事業
- 🏭 デジタルマニュファクチャリング事業

機械・重工業・  
建設



自動車・航空・  
宇宙



情報・メディア







## 映像事業

映像表現の可能性をさらに広げ、  
映像文化の発展に貢献。



撮る、観る、編集する、シェアする。  
映像を楽しむすべての人の  
期待に応えたい。

ニコンは、映像事業を通じて人々に楽しさや感動を提供しています。多彩な映像表現を可能にするニコンのカメラは、プロフェッショナルフォトグラファーや映像クリエイターから、初めてカメラを使う方まで、さまざまなユーザーの期待に応えるモデルを展開。また、静止画や動画の閲覧・編集がシームレスに行える「NX Studio」や複数台のカメラを連動させてリモート撮影を行える「NX Field」など、多様なユーザーのニーズに応える幅広いソフトウェアも提供。さらに、ニコンの光学技術を結集した超広視界双眼鏡からフィールドスコープ、ルーペ、ゴルフ用レーザー距離計までをラインナップ。その他、世界最大規模の写真・動画コンテスト「ニコンフォトコンテスト」の主催など、映像から広がるあらゆる楽しさや感動を世界中に発信し、映像文化の発展に貢献しています。



### ミラーレスカメラ「Z9」

静止画・動画ともにニコン史上最高機能・性能を備えた、ミラーレスカメラにおいて初のフラッグシップカメラ。



ミラーレスカメラ、一眼レフカメラ、レンズ一体型デジタルカメラなど、撮る喜びを実感できるカメラや交換レンズをラインナップ。

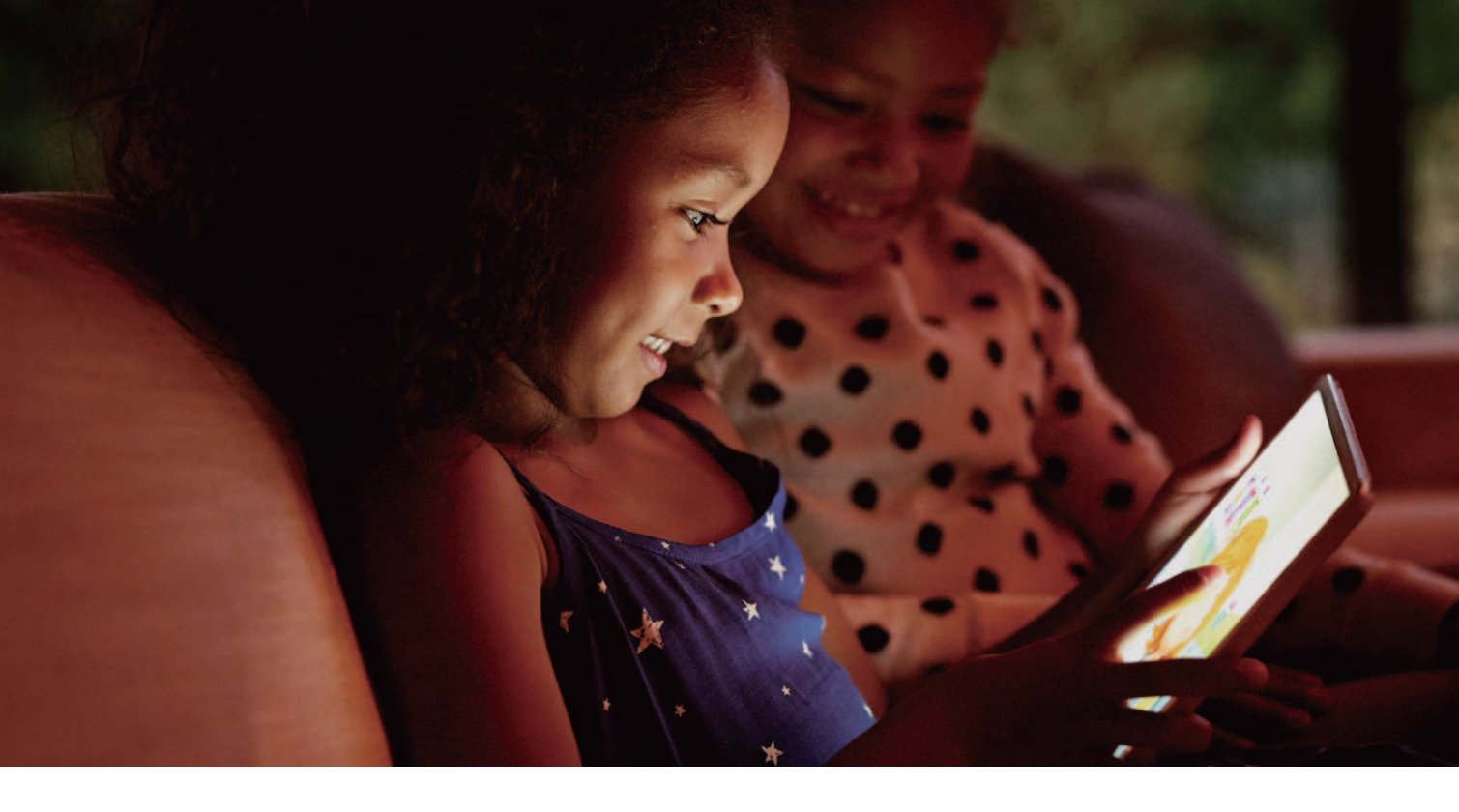


高次元に進化した双眼鏡、フィールドスコープ、ルーペ、ゴルフ用レーザー距離計なども充実。



## 精機事業

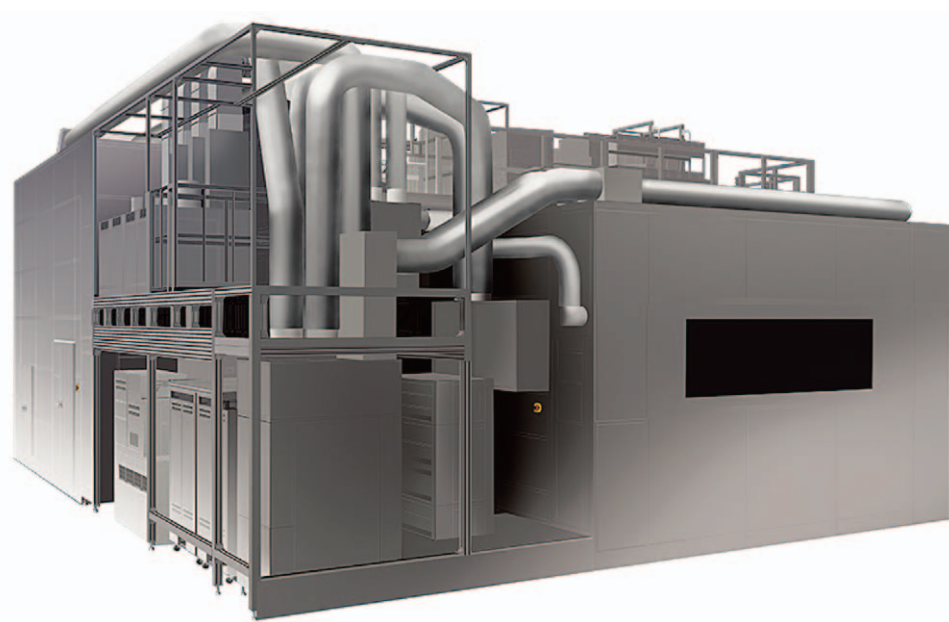
FPD露光装置、半導体露光装置の提供により、超スマート社会の実現に貢献。



デジタル機器や  
スマートデバイスなどの  
製造を支え、暮らしを豊かに。

IoT、AI、ロボット、ICTなどを活用した暮らしや働き方の質の向上が期待される超スマート社会。その実現に欠かせないのが、液晶や有機ELなどのフラットパネルディスプレイ(FPD)と、半導体デバイスです。ニコンでは、それらの回路パターンを光で焼き付ける露光装置の開発、設計、生産、販売、サービスを一貫して行っています。独自のマルチレンズシステムを採用したテレビなどの大型パネル向けおよびスマートデバイスなどの中小型パネル向けFPD露光装置、そしてナノメートル\*単位の精度で「史上最も精密な機械」と呼ばれ、高い生産性で半導体デバイスの微細化・高集積化などのニーズに応える半導体露光装置などを提供。これらの取り組みを通じ、ニコンの精機事業は超スマート社会の実現に貢献しています。

\*ナノメートル：10億分の1メートル



### FPD露光装置「FX-88S」

第8世代プレートサイズ対応。スマートデバイスやハイエンドモニター、大型テレビなどの、高付加価値なプレミアムディスプレイ向けパネルに幅広く対応。



### 半導体露光装置「NSR-S635E」

最先端プロセス量産用。高機能アライメントステーション「inline Alignment Station (iAS)」を搭載。業界最高水準の重ね合わせ精度と生産性を実現。



### アライメントステーション「Litho Booster」

露光前の全てのウェハでグリッド歪みを高速計測。フィードフォワードで高精度な重ね合わせ補正が可能となり、半導体製造の歩留まり向上や設備投資効率の向上に寄与。





## ヘルスケア事業

世界中の人々の健康と幸福のために。

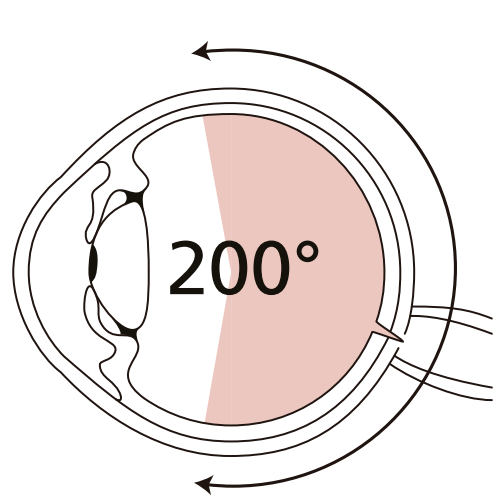


バイオサイエンスや医療分野における  
さまざまな問題解決に貢献する  
ソリューションを提供。

約100年もの歴史を持つ顕微鏡の技術で、さまざまな生命現象を可視化・解析し、バイオサイエンスの研究や創薬分野の進歩に貢献する「ライフサイエンスソリューション」。独自の技術を搭載した眼科機器・システムで、眼疾患の早期発見やQOLの向上に貢献する「アイケアソリューション」。再生医療用細胞や遺伝子治療用細胞の受託開発・生産で、日本の再生医療の実用化や発展に貢献する「細胞受託生産ソリューション」。ヘルスケア事業では、ニコンのコアテクノロジーである高度な光学技術と画像処理・解析技術を駆使し、3つのソリューションを提供しています。人生100年時代と言われる今、ニコンは誰もが健やかであり続けられる社会を願い、より多くの人々の健康と幸福を支えます。



**超解像共焦点レーザー顕微鏡システム「AX with NSPARC」**  
組織深部まで広範囲の生命現象を詳細に捉える。創薬開発に加え、脳神経系やがんなどの病気のメカニズム解明に貢献し、研究の可能性をさらに拡大。  
※研究用倒立顕微鏡「ECLIPSE Ti2-E」に装着



**SS-OCT付き超広角走査型レーザー検眼鏡「Silverstone」**  
眼底の約80%の領域をカバーする超広角画像と、超広角画像内の任意の位置での網膜断面画像を1台で撮影可能。



### 細胞受託開発・生産サービス

世界最高レベルの受託サービスを製薬・バイオベンチャー企業へ提供。



# コンポーネント事業

光学コンポーネントをはじめ、  
多彩な事業でソリューションを提供。

光学コンポーネントから  
特注製品の開発まで。  
産業や科学技術の進化に貢献。

デジタルソリューションズ事業、カスタムプロダクツ事業、ガラス事業の3事業を展開するコンポーネント事業。デジタルソリューションズ事業では、光学コンポーネントや光学素材・部品、産業用ロボットの関節部分の回転角を検出するエンコーダなど、ニコンのコア技術である「光利用技術」と「精密技術」を活用したソリューション提供型のビジネスを多彩に展開しています。宇宙に関わる最先端技術の開発をはじめ、EUV関連コンポーネント、食品業界向け検査装置など、特注製品の設計から製造までを行うカスタムプロダクツ事業、FPDフォトマスク基板を製造するガラス事業とともに、多彩な事業を通じて社会や産業、科学技術の発展に貢献します。



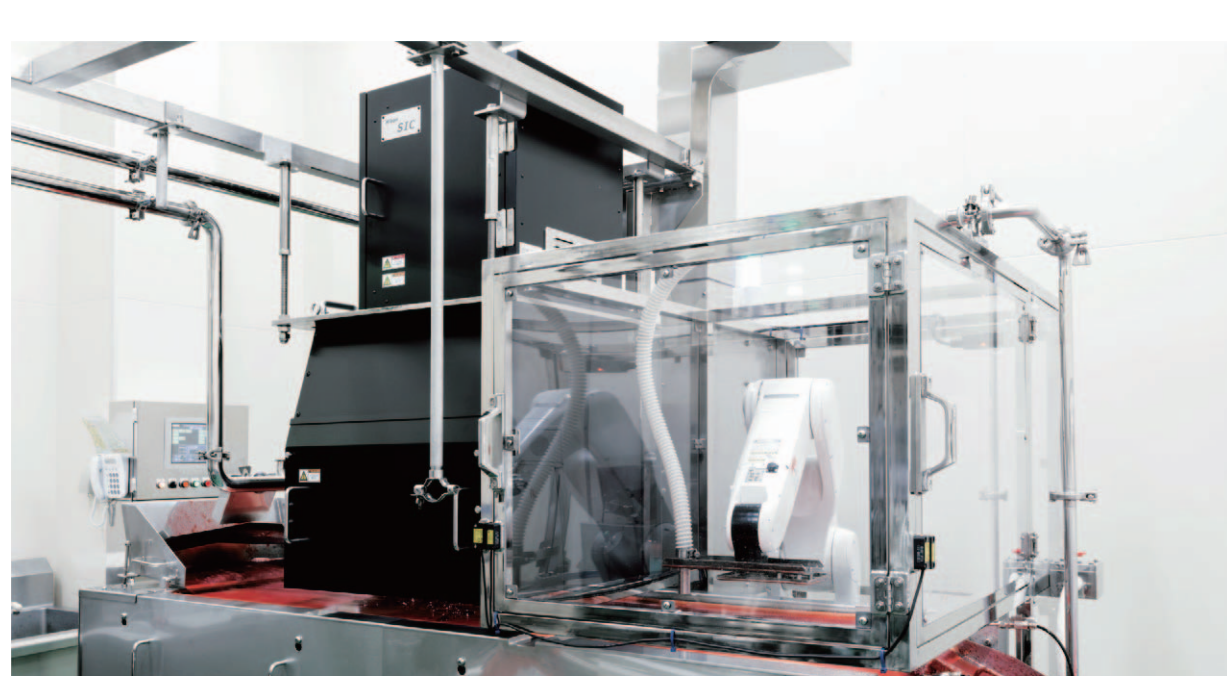
## 超小型マシンビジョンカメラ「LuFact」

デジタルカメラで長年積み重ねてきた独自の画像処理技術から生まれたマシンビジョンカメラ。



## インテリジェントアクチュエータユニット「C3 eMotion」

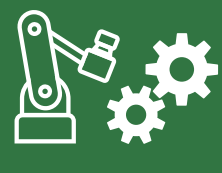
モータ、減速機、ドライバ、ブレーキ、エンコーダを一体化させた協働ロボット用関節ユニット。



## 食品業界向け異物検査装置

分光技術とAIで、有機物の検出を可能に。(アヲハタ株式会社と共同開発した、ジャム・フルーツプレッドの製造工程における異物・夾雑物の自動検査を可能にした「ジャム・フルーツプレッド用異物検査装置」)





## デジタルマニュファクチャリング事業

革新的な加工技術と計測ソリューションを製造現場に。

自動車・航空宇宙に対する材料加工や半導体・電子部品などの計測・検査への幅広いニーズに応える。

高精度な材料加工技術と計測・検査技術でものづくりを革新するデジタルマニュファクチャリング事業。「Lasermeister」シリーズをはじめとする光加工機によって付加加工や除去加工など、さまざまな材料加工を高精度かつ容易に。また、X線/CT検査装置、レーザーレーダ、画像測定システムといった計測・検査技術によって製造プロセスの自動化に貢献し、業務効率の改善と製造品質の向上に寄与。これら製造業の幅広いニーズに対応する技術で、デジタルマニュファクチャリングの価値と可能性を最大化する革新的ソリューションを生み出します。



### 金属3Dプリンター、レーザー除去加工機「Lasermeister」シリーズ

金属積層造形から、マーキング、接合、さまざまな材料の高精度除去加工まで、材料加工の幅広いニーズに応える豊富なラインナップを提供。



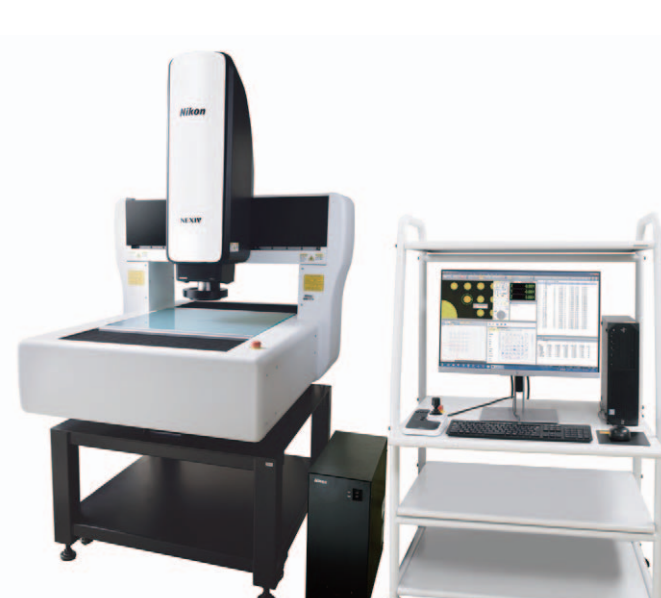
### X線/CT検査装置「VOXLS 40 C 450」

幅広い検査対象の内部欠陥解析や形状計測を素早く実施。さらに電気自動車(EV)のリチウムイオン電池モジュールの生産など、最先端のものづくりを後押し。



### レーザーレーダ「APDIS」

自動車の小型部品から航空機の大型組立部品まで、対象物を非接触で3D計測し、生産性の向上に貢献。



### 画像測定システム「NEXIV VMZ-S」シリーズ

車載向け電子、半導体部品などの複雑な形状の被検物を素早く正確に自動測定。



## 新規事業創出・事業拡大

事業を加速させる業務提携など、多彩な手法で新規事業を創出。

ニコンでは、新規事業の創出および既存事業の拡大のために、さまざまな企業との業務提携を積極的に行っています。例えば、2023年には金属3Dプリンター業界をリードしてきたドイツのSLM Solutions Group AGをグループへ迎えました。また、映像文化のさらなる発展に貢献するべく、2022年4月には、株式会社ニコンクリエイティブの営業を開始し、次世代映像コンテンツ事業へ本格的に参入しました。ニコンのコア技術と社外のリソースを組み合わせることで、新たな事業の立ち上げを加速させています。その他にも、プライベートファンドを通じた戦略投資やベンチャーキャピタルとの協業など、事業領域の拡大を目指し、新規事業の創出と育成を推進しています。



### アライアンス

大学や他企業、外部団体など、社外との業務や資本の提携、共同研究、M&Aによる子会社化などのさまざまなアライアンスを構築。自社の技術だけでは足りない部分を補い、既存事業領域の周辺分野への進出や新規事業の獲得など、事業領域と事業規模の拡大を図っています。近年では、今後の成長の牽引役となる事業を中心に、新たな業務提携を行うことで、新しい装置の開発や販売機会の拡大などを積極的に推進しています。

### 最新の例

- ドイツの金属3Dプリンター大手  
SLM Solutions Group AGを子会社化
- 米国のMorf3D Inc.に出資、子会社化
- 英国のOxford Nanopore Technologies Limitedとの協業
- オーストリアのbionic surface technologies GmbHと  
戦略的共同開発契約



### プライベートファンド

ベンチャー企業に投資するプライベートファンドをSBIインベストメント株式会社と共同で設立し、同社が培ってきた成長分野への投資実績と経験を活用。日本および北米を中心に、欧州、アジア地域などにおいて、ともに将来のストーリーを描ける可能性のあるベンチャー企業への投資を通じて、新規事業創出、育成の推進、強化に取り組んでいます。

### 投資分野

- 宇宙航空 ■カーボンニュートラル
- スマートシティ ■材料加工 ■センシング
- AI・画像処理 ■IoT ■光学
- デジタルマニュファクチャリング
- ビジョンシステム/ロボット ■ヘルスケア



### ベンチャーキャピタル (VC)との協業

新規事業の拡大に向けて、日欧米の複数のVCに出資。各VCからは多くのディール情報やトレンド情報を提供いただくとともに、定期的なミーティングで情報を交換。ベンチャービジネスの調査・比較、対象会社の事業調査や将来価値の推測算定など幅広いサポートを得ています。

### 主な出資先

- SBIインベストメント
- Geodesic Capital
- Beyond Next Ventures
- 500 Startups Japan
- コランダム・イノベーション /  
Corundum Open Innovation など





## TOPIC 1

デジタルマニファクチャリング事業の一層の推進に向け、SLM Solutions Group AGを子会社化。

金属アディティブマニファクチャリング（AM）の黎明期より業界をリードし続け、多様な顧客企業の長期的な成功を支えてきたドイツの金属3Dプリンター大手「SLM Solutions Group AG（SLM）」。ニコンは、グループに迎えたSLMとともに、世界中の幅広い業界の顧客に対し、スピード感をもって独自の金属AMソリューションを提供していきます。



SLMの主力製品「NXG XII 600」

## TOPIC 2

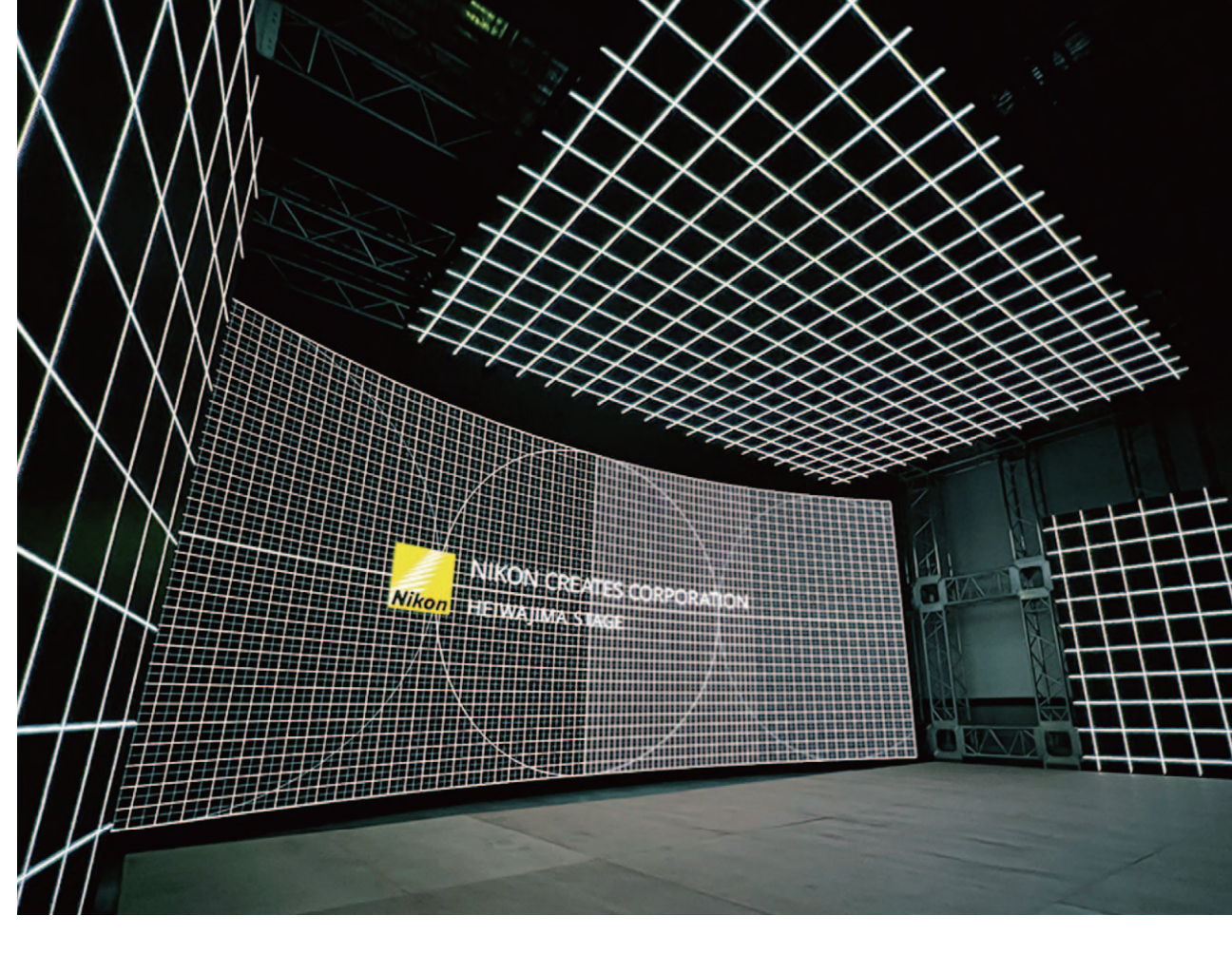
新しい映像表現の共創へ、ニコンクリエイツ「平和島ステージ」稼働。

次世代映像コンテンツの企画から制作までを行う株式会社ニコンクリエイツ。その新たな複合撮影施設「平和島ステージ」がフル稼働を開始。大型LEDディスプレイに映像を映し出し、撮影現場の空間をスタジオで再現できる「バーチャルプロダクション」や、被写体の動きなどを忠実に3D映像化できる「ボリュメトリックビデオ」撮影システムなどの設備がひとつの撮影施設に結集。次世代クリエイターの感性と最新映像テクノロジーを融合させ、新たな映像表現の共創を目指します。

会社案内コンセプトムービー by Nikon Creates Corporation はこちらから。

<https://www.jp.nikon.com/company/corporate/companyprofile/#movie>

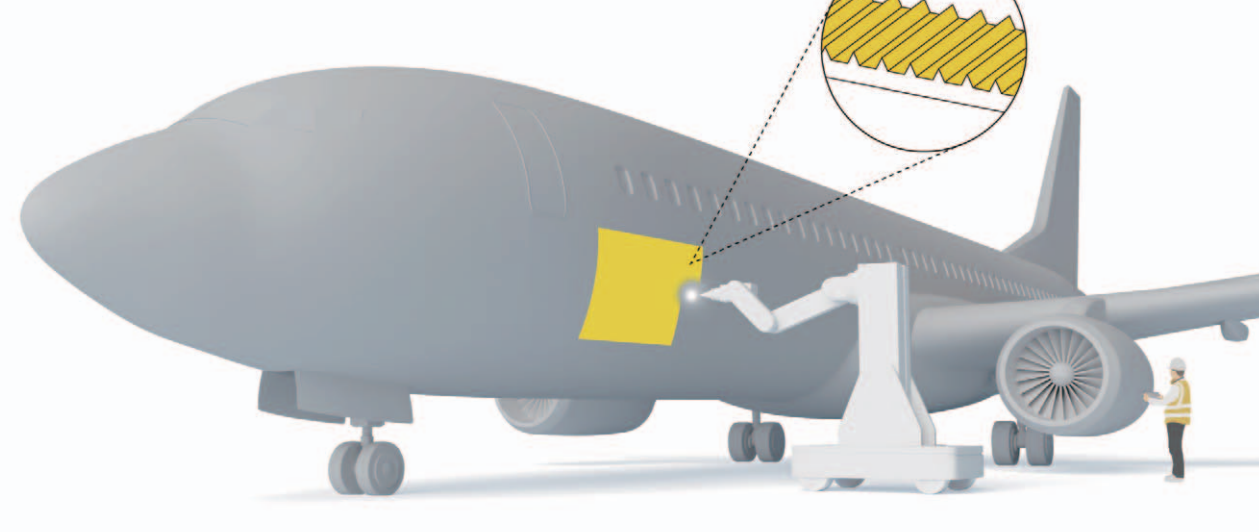
表紙の画像は本動画と同時に撮影して制作したものです。



## TOPIC 3

サメ肌に着想を得たリブレット加工※1で航空機の環境性能を向上。

物体の表面に微細な溝を施し、空気や水などとの摩擦抵抗を減らすリブレット加工。ニコンはこの加工を施したフィルムを全日本空輸株式会社（ANA）に提供し、国内で初めて※2 航空機に試験装着し運航を開始しました。また、日本航空株式会社（JAL）、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）、オーウエル株式会社とともに、機体に直接リブレットを施工した航空機による世界初※3の飛行実証試験を実施。それらの試験データをエネルギーロスやCO<sub>2</sub>排出量削減に活用していきます。



※1 リブレット:サメ肌形状によって水の抵抗が軽減されることにヒントを得て考案された微細な溝構造。航空機の飛行時の空気の流れに沿って機体外板に微細な溝構造を形成することで、飛行時の抵抗を軽減することができる。 ※2 2022年10月3日時点で発表済みの航空機において。ANA調べ。 ※3 2023年2月28日時点で発表済みの航空機において。JAL、JAXA、オーウエル、ニコン調べ。



## 研究・開発活動

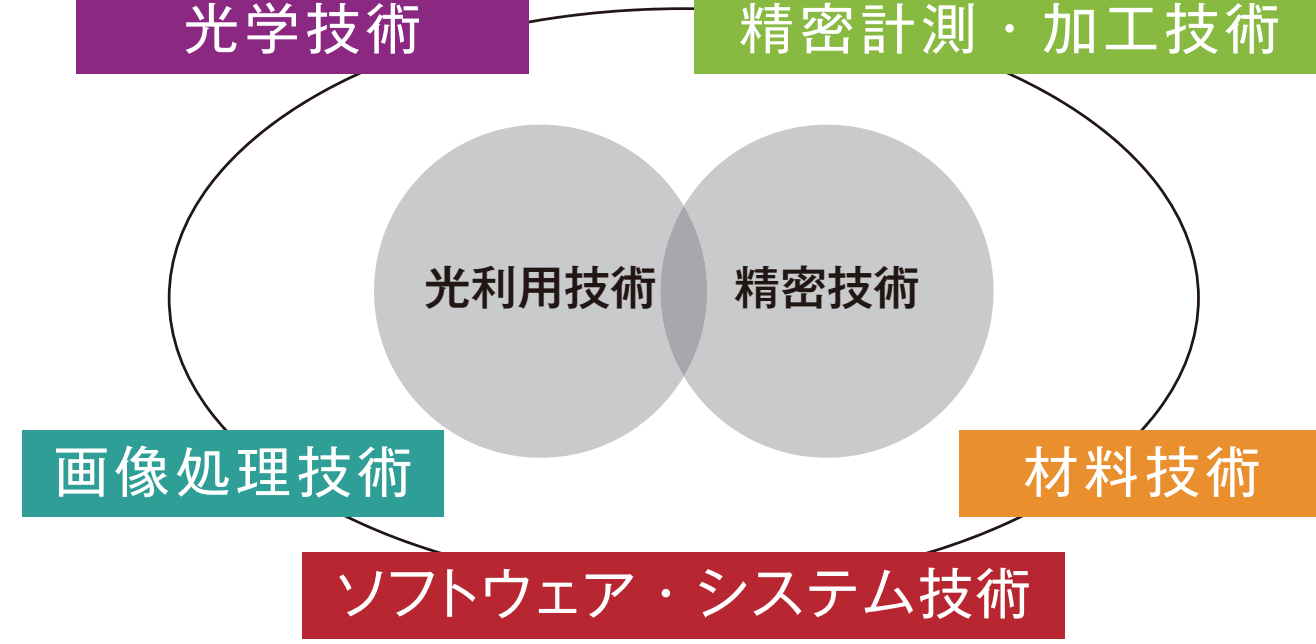
ニコン独自の視点と研究・開発で、新たな未来や価値を創り出す。

中期経営計画で示した2030年のありたい姿に向けて、お客様の欲しいモノやコトをお客様にとって最適な方法で実現していくために、必要となる研究・開発の計画も策定し、実行していきます。既存事業の製品技術、生産技術、ニコンを支える光学技術などの要素技術だけでなく、成長ドライバーとなる事業の実現に必要な研究・開発にも各組織が連携しながら取り組んでいきます。



### ニコンを支える基礎技術

既存事業の強化や新規事業の創出には、長期的な視点に立った基礎的な研究・開発活動が欠かせません。そのためニコンでは光利用技術と精密技術をベースに光学技術や精密計測・加工技術、画像処理技術、材料技術、ソフトウェア・システム技術など幅広い分野の研究・開発を展開しています。



### 研究・開発の成果を紹介する Nikon Research Report

ニコンは、コア技術の光利用技術と精密技術をベースにした研究・開発の成果を技報「Nikon Research Report」で発信しています。新製品に盛り込まれた技術や学会などの機関から高い評価を得た技術を中心に、ニコンならではの高度な技術力と企業価値をアピールしています。詳細は背表紙に掲載しているURLからホームページをご覧ください。

### 技術戦略委員会

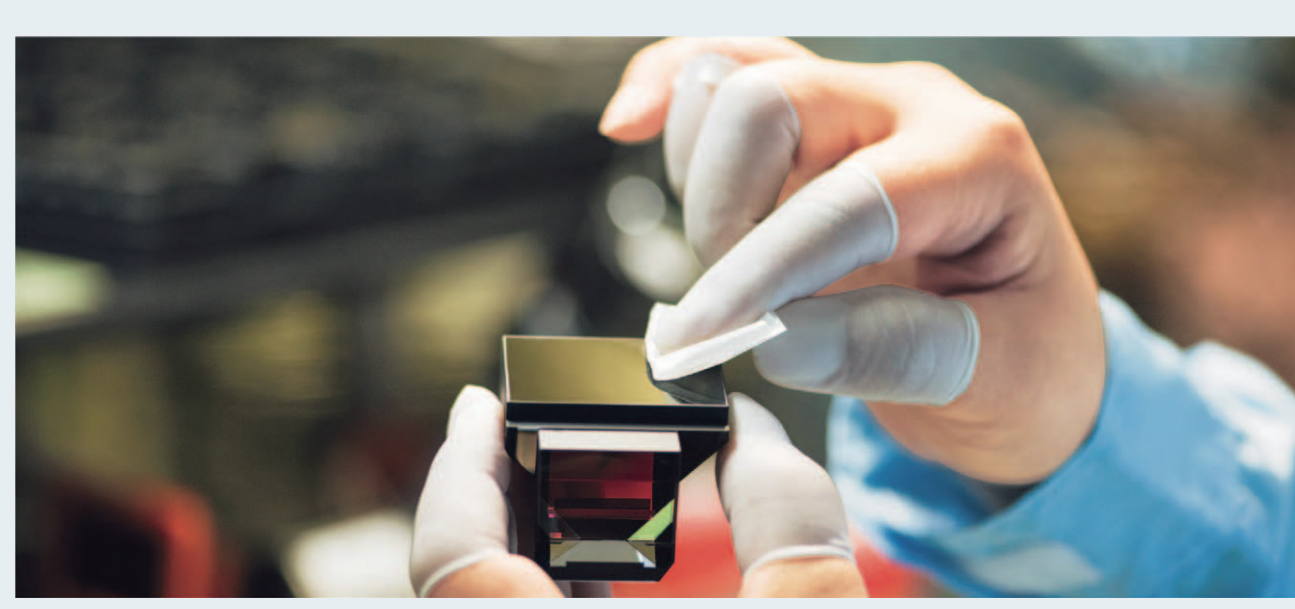
ニコンが注力すべき新領域の開拓や既存事業の競争力向上につながる技術戦略を明確にし、技術開発の方向性と重点投資分野を決定するとともに全社の中長期計画と連動させるための委員会です。2022-2025年度中期経営計画にて設定した主要事業および戦略事業に必要な技術開発を進め、二つの価値提供領域「インダストリー」と「クオリティオブライフ」での課題やニーズに積極的に応えつつニコンの長期的な成長を目指します。



## 生産活動

技術の集約、生産性の向上。  
シナジーで進化するものづくり。

「お客様重視」「品質優先」を基本としたものづくりで、生活の豊かさと便利さに貢献することを目指しています。この基本を意識しながら、ニコングループ全体の生産体制の再構築や生産性の向上を推進します。また、各事業部に横串を通す組織として、先端技術開発本部、光学本部、次世代プロジェクト本部、生産本部を設置し、事業部を越えた全社最適視点のものづくりで、新たな付加価値を創造します。



### ものづくり体制

ニコングループ全体の生産性の向上を目指し、さまざまな改革を進めています。2017年に光学ユニットの生産機能を栃木ニコンに集約。2021年には映像事業部より仙台ニコンを、半導体装置事業部より栃木ニコンプレジジョンを、2023年にはFPD事業部より宮城ニコンプレジジョンを生産本部へ移管し、国内すべての生産子会社が生産本部傘下となりました。これにより、BtoBおよびBtoCで培ったさまざまな技術やノウハウを融合し、新たな価値を創造するとともに、全事業部を俯瞰した生産関連リソースの有効活用を実現します。また、デジタルマニュファクチャリングを活用し、ニコングループ全体の生産性の向上も推進します。

### ものづくり技術

ニコンのものづくりを支えるコア技術の継続強化と、将来の製品やサービスにつながる差別化技術のつくりこみを行います。ニコンの技術の源泉となるのは「光利用技術」と「精密技術」です。「光利用技術」と「精密技術」をベースに光学技術や精密計測・加工技術、画像処理技術、材料技術、ソフトウェア・システム技術など幅広い分野の研究開発を長期的視点で行っています。これらの技術や技能の伝承にも力をいれ、継続的に価値ある製品やサービスを提供していきます。

### QCD向上への取り組み

すべての生産拠点で「Made by Nikon」の世界同一品質を実現できるよう、共通の品質マネジメントシステムと生産技術を導入・強化しています。また、品質(Quality)だけでなく、価格(Cost)、納期(Delivery)についてもお客様のニーズに的確に応えるため、開発・設計、調達、製造、品質など、さまざまな観点から改善活動を進めています。



さまざまな企業情報を  
ホームページ上で公開しています。

事業概況全般に加え、  
コーポレートガバナンスなどの情報を紹介。

## NIKON REPORT

[https://www.jp.nikon.com/company/ir/ir\\_library/ar/](https://www.jp.nikon.com/company/ir/ir_library/ar/)

持続可能(サステナブル)な社会への取り組みを紹介。

## NIKON SUSTAINABILITY REPORT

<https://www.jp.nikon.com/company/sustainability/report/>

製品の技術、外部評価された論文などの  
研究・開発の成果を紹介。

## Nikon Research Report

<https://www.jp.nikon.com/company/technology/rd/#nrr>

2022-2025年度の中期経営計画の  
進捗報告とその説明会の様子を紹介。

## 中期経営計画

<https://www.jp.nikon.com/company/ir/management/midtermbusiness/>



# NIKON MUSEUM

ニコンの歴史、製品、技術を一堂に展示する「ニコンミュージアム」。  
創立以来受け継がれるニコンの思いと、その進化を実感してください。

<https://www.jp.nikon.com/company/corporate/museum/>



株式会社 **ニコン**

108-6290 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティC棟  
[www.jp.nikon.com](http://www.jp.nikon.com)

掲載内容は2023年8月9日現在の情報です。